魁の花巫女
さきがけのはなみこ
きただりょうま
3
SHONEN MAGAZINE COMICS

魁の花巫女

さきがけのはなみこ

3

きただりょうま

SHONEN MAGAZINE COMICS

目次

……今なんて…

聞こえなかったか？

だから身体で払えって言ったんだよ

むに
無ー

……今なんて…

聞こえなかったか？

だから身体で払えって言ったんだよ

むにー

もー
片付けていきなさいよ
まったく…

魁の花巫女
第十六輪『稲妻 其の壱』

ぷはっ…
今ので追加料金な？
お前が押し倒すからだろっ
それで…さっきのお酒はいくら弁償すればいいんだ？
あー…ざっと神符100枚ってところかな
それどう考えても当たり屋の手口だろ！
くっ
はー…付き合ってられないな…
悪ふざけなら他の人を当たってくれ
ちょっ待てよ！
身体で払うまでここからは出さねーぞ？
だから身体で払うって何…!?

こんな所に押し込んで…まさか…!?

その身体…少し触らせてくれ…!

別にまさかじゃなかった——

ああ…そのまさかだ…

触るだけでも流石にそれは恥ずかしいって…

……恥ずかしい……?

そんなの外じゃ通用してても

廓夜城じゃ通用しねーんだよ!

脱ぎっ

ぎゃーっ

！
その傷…

だから嫌だったんだよ…
昔の怪我がまだ残ってるし説明が面倒だからさ
悪い…

けど安心しろ俺は別にそういうの気にしねーから
何を安心しろと!?

大体なんでこうまでして男の身体に触りたいんだよ？
今まで男子とまったく接触してこなかった訳じゃあるまいし…
ぎく

え…もしかして一度も男子と…
仕方ないだろ!?
人間の男なんて初めて見たんだから…!!
ああそうだよ…
初めてってどういう…
知らないかもしれねーけど
俺は鄢夜城で産まれて鄢夜城で育ったんだよ

物心つく前に
拾われたり
預けられたり
外の世界を
知らずに育つのは
別にここでは
珍しいこと
じゃない
でも城で育つ
ということは
英才教育を受ける
ということ
そういうエリートは
成績も良くて
すぐに外の任務に
行けるし
外で
男と接する
機会もある

でも俺はここで
育ったのに
落ちこぼれ
だから外に
出れたことも
男に会った
こともない

わ…
悪いかよ?

でもしょうがねーだろ？
ここに来るのはほとんどが男神
男と接したことないのに上手く饗せなんて…
……そうか…
前から感じてた違和感の正体はこれだ…
この間も思ったけどこの城は何かがおかしい…
禍神を倒すためとはいえ
年端も行かない少女を働かせたり外出を制限したり
彼女はこんな所に産まれてからずっと…
……わかった
そこまで言うなら俺もひと肌脱いでやる
！
本当か……!?
ただしあくまで教育としてだからな？
それと言っとくけど

触って
いいのは
上半身のみ
だからな?

わかった…約束する……！
さわ
男の身体って思ったよりも固いんだな
まあな…

さっきここで産まれたって言ってたけど

父親は誰なんだ?

さあ?何も聞かされたことないな

ただ一つ聞いたのは

母さんは外で夫と別れた直後にここに来たってことくらいかな

それで寂しくはなかったのか？
別に？
ここじゃ皆が家族みたいなもんだし気にしたことねーよ
そうか…

けどいつか
外の世界を見てみたいとは思うけどな

そうなれば外だって簡単に行けるようになる

だからどうか俺を信じて一緒に頑張らないか?

お…おう…

俺もなんだか
脱ぎたく
なってきた

脱ぎ

ちょっ
稲妻さん!?
それは
話が…

倒っ
!!
悪い…
自分でもなんでだかわかんねーけど
なんかもう我慢出来そうにねーわ…
求っ❤

宴会場はコチラになりますのでしっかりついて来て下さーい

お酒は席に着いてからでお願いしますっ

はー…神様の相手って大変…

コラ あんまり文句言わないの それが私達の仕事なんだから

はーい

な――
なんでこうなった…

魁の花巫女
さきがけのはなみこ
第十七輪「稲妻 其の弐」

我慢できないって…
一体どういう…
俺もよくわかんねーんだけど
なんか身体が熱くて…
ほらこんなに
!?
握っ

ん…♡

って何してんの!?

いや気持ちくてつい…

いいから まずは放して くれないか？
……やだ
力強っ
うおっ!?
はあ…っ
はあっ

稲妻さん…
目が本気だ…
これ以上は
俺も我慢が…
それに…
どう
すれば…

！
そうだ…
我慢できないなら
逆に彼女を
満足させれば
収まるんじゃ…

って そんな
ことしたこと
ないのに何考え
てるんだ俺…！

………
でも知識
だけなら…

そうだ…
こんなことして
楼主に相応しいと
言えるのか…？
それに こんなこと
したら雛ちゃんに
顔向けできない…

だけど このまま
見つかったらそれこそ
楼主への道は
断たれることに…
どうやったら
稲妻さんを
止められる…？
残る方法は
あと一つ…

それじゃあこの手に集中してくれ

？

この手には君が求めるものが詰まってる

触れた瞬間すぐに満足するはずだ

ぴとっ
あっ♡
なんだ…？この感じ…
何か来る…
果てろ・・・
どく
どくん

っ♡っ♡っ♡

ごふっ…

識を使えば寿命を縮める…か…

だけど楼主になる為ならこれくらい安いもんだ…

ん…
あーなんかスッキリした

ありがとな頼み事聞いてくれて
お陰で男のこと少し分かった気がするよ

そ…それならよかった…
どした
!?

もしかして俺のせいか…?
別にそういう訳じゃないんだけど…

斯々然々

まぁ やり方はどうであれ
事情はわかったから別に気にしてないよ

それに…男のことを少しだけでも知れたなら

もう福神を前にしても取り乱さなくなったんじゃないか？

かもな…

あー
なんかヤル気出てきたし

保っ

仕事頑張るかー

また次回もよろしくな

ああ

ん？次回…？

だって俺達

もう夫婦だろ？

上半期決算
御前会議

実はどうやら福神の住む"浄土"も不況らしく
客足が少なくなっているようで
言い訳は聞きたくないよっ
それをどうにかするのが お前達の仕事じゃろ!
そうですね
花巫女達の生活の為にも売り上げの確保は急務
それで例の丁子部屋はどうですか?
それが…
ダントツ最下位です
仕置き決定!!

魁の花巫女
第十八輪
「御前会議」

座敷牢の掃除!?

あーなんだか俺腹痛くなってきたかも…
売り上げ最下位の罰らしいから観念しなさい

なんだ座敷牢って?
そう言えばお新ちゃんは知らないですよね

実は過去に問題を起こしていたり少し厄介な福神を案内する部屋を座敷牢って呼んでるんです
最近は使っていないので当然部屋は荒れ放題で…
荒れ放題ってどれくらい…

このくらいです

襤褸(ぼろ)っ

はー…なんで俺らがこんなこと…
最近ようやく稼げるようになってきたっていうのに…
仕方ないですよ…上の直々の命令なんですから…

そうそう
いっそのこと
アンタも女装して
接客しなさいよ
無理言うなよ…
しし

でも意外と
バレないんじゃ
ないですか？
春椿さん
!?

あのことは
忘れてくれ
よ…
なんの話
ですか？
ひそかさ
笠々

きゃーっ！
ゴキブリ

わ…悪い…
もしかして虫苦手なのか？

えいっ
ぱあん

や…やるな春椿さん
意外に怖がりなんですね稲妻さん
むうっ

あ あんな所に禍神が
ぴギャーッ

悪い悪い
さすがに今のは
悪ふざけが
過ぎた…
ホント
ですよ…！
全く城内に禍神
なんて出る訳
ないでしょ？
ふざけてないで
さっさと終わら
せるわよ
あ
月下
そっちは…
何よ？
べちょ
反吐
それ…
多分 福神の
ゲロ…
いやあああ
あああっ

りりり
鈴々々っ
あー疲れたー
これだけやってやっと半分くらいか
一旦休憩するか
賛成ー
私ちょっとお風呂入ってくる
それじゃあ私はお菓子持って来ますね
俺は厠

…………

そ…それじゃあ俺は片付け続けてるから
私も手伝いますわ

そういえば薔さんと二人っきりになるのは初めてだな…
実は4人の中で一番何考えてるかわからないんだよな…

なんだこれ？
黒い祠…？

ぴし

!?

何したんですの…!?
わ…わからない…
急に祠が割れて…

あり得ない…
なんで廓夜城内に

禍神が——

振(ぶ)んっ
ぱりん
ぱりん
うおおっ!?
まずい…
今ここには俺と茜さんしか…

薺さん
神符は
持ってるか？
当然
持ってない
ですわ…

やっぱり…
ここは俺が
魂を使うしか…

大丈夫？

二人(ふたり)とも
次号に続く……!!

大丈夫？
二人とも
皆…
凄い音がしたから
引き返して来たのよ！
月下…
お風呂 早い
ですわね…

魁の花巫女
さきがけのはなみこ
第十九輪
『薺 その壱』

助けに来たって…どうする気だ…？
戦うに決まってるだろ？

実は俺達内緒で特訓してたな
実践してみたくてウズウズしてた所なんだよな

掛けまくも畏き祓戸大神よ
諸々の禍事罪穢有らんをば―

振り
祓え給へ
稲荷神の神神憑
狐憑き
【狐憑き】
稲荷の福神を自らに憑依させることで
身体能力を格段に上昇させる。
副作用として油揚げに目がなくなる。

振ぶん
飛っ
斬ざ
斬ざ
斬ざんっ

那羅延密迹金剛

【那羅延密迹金剛】
背後に守護神として仁王を召喚し
主に危害を加える者すべてを攻撃する。
神符とは別に酒を振る舞う必要あり。

お願いしますっ

しゅるっ
取っ
これで
トドメっ
にくにく
鮮々
鳴神の神憑
なるかみのかみがかり

電電雷鼓（でんでんらいこ）

【電電雷鼓】
雷神の力を付与された大槌。
使った神符の分だけ巨大化できるが
やり過ぎに注意。

浮わっ（ぶわっ）

す…
すごい…

これが神符の力…

頑張ったんだな 3人とも…
何笑いながら泣いてんのよ 気色悪い

なんだ これで終わりかー 意外に大したことなかったな
稲妻さん なんか そのセリフ 嫌な予感が…
縮々

ぬくっ
ガラッ
殺っ
やっぱり……！
手しゅ手しゅ手しゅ
手しゅ手しゅ手しゅっ

きゃああっ

神符は使い切りだから
神憑するには
何枚も必要なのに…
あと
一枚しか
残ってなくて…
何〜〜〜〜〜!?
!?
ずり
落っ

ちょっとアンタ…
どうにかしなさいよ……!

禍神…
花巫女を
弄んでる…!?

俺がなんとか
するしか
ないけど…
奉納刀も
ないのに
どうする…?

ぱら
!

そうだ…
祠が割れて
禍神が外に
出たなら
それを神符で
塞げば…!

消えろおおっ!!
じゅ
!!!

次号に続く……!!

きゃああっ

えっ
ちょっ…
どどどどっ
魁の花巫女
第二十輪「薺 其の弐」

だ……大丈夫か……？
それはこっちのセリフっ

前より酷くなってるとは一体どういうことじゃ？

あっけど
もう大丈夫です
あの娘たちがしっかり祓いましたから
祓ったって…
あの娘らが禍神を…？

はい
色々あったので今は休ませてますが本当です

わかって頂けましたか？
丁子部屋だってやれば出来るんです

……

ふんっ
一柱祓ったからって調子に乗るんじゃないよ

まあけど
よくやったの

ありがとうございます
皆に伝えておきます！
今のは お前に言ったんじゃ馬鹿者っ

ただ これでやっとスタートラインに立ったばかりだということを忘れるんじゃないぞ
はい 分かってます

そう…
まだ全員が全員稼げるようになった訳じゃない…
後は…

薺さんか…
前に二人きりになった時はほとんど話せなかったけど…
なんとか稼げるようになってもらわないと…
!
噂をすれば…
そう言えば薺さんって仕事してない時何してるんだ?

あ
つまみ食い
してる

と思ったら
三味線の
お手入れ？

そして
今度は外で
日向ぼっこ…

じ…
自由人
すぎる——

弁弁（べんべん）
椿々（ちゅんちゅん）
いや…もしかして
鳥達（とりたち）を待ってたのか…？
吸（す）ーっ

ぱちぱち
!

盗み聞きとは感心しませんわね
悪い悪い 気になる音色が聞こえたからついな

めっちゃ楽しそうだった

なんていうか前に聞いた時とは全然違って聞こえたし
その調子で福神の前で演奏できないか？
そうすればきっと常連も出来るはず！
……無理ですわ

実は俺さ

時々ここの決まり事は少しおかしいなと感じることがあるんだ

だから少しでも花巫女が自由になればって思ってる

薺さん…

笑うとこんな感じなのか

わかりましたわ　そこまで言ってくださるのなら
私の練習台になってくださる？
何の!?
次号に続く……!!

全くお客様も物好きですわね
こんな私をご指名なさるなんて…
それではどうぞ一杯

ちょっと待った待った

一体どういう状況？

魁の花巫女（さきかけのはなみこ）
第（だい）二十一輪（りん）「薺（なずな）その参（さん）」

そういえば他の丁子部屋の皆は成果を出し始めたし
もしかしたら薺さんも思う所があるのかもしれないな…

吹ぶーっ

なんだこの味!?

ああ
それでしたら
隠し味に
清めの塩を入れて
おきましたの
お気に
召しまして？
料理じゃないん
だからそんなもの
入れるなよっ！

それでは
お口直しに
甘味でも
どうぞ
あ…
ありがとう
そちら
福神様用の
盛塩のお団子
ですわ
ごほ
ごほっ

わざとやって
ない 薺さん!?
何が
ですの？
もっとこう…
普通でいい
から…！

普通…

普通ってなんですの?

実は私 幼い頃
借金のカタに
この三味線と共に
ここへ売り飛ば
されてきたので
どうやら
常識というものに
疎いようで申し訳
ありませんわ

薺さん…
そんな過去が
あったとは
知らなかった…

それさえ知って貰えれば福神にも薺さんの良さが伝わるはず――

俺が思うに

薺さんには薺さんなりの持ち味がある気がするんだ

持ち味…？

本当にここで演奏するんですの？
ああ

今回は前みたいに作法は気にせず自由に演奏すればいい

君の本当の演奏を聞けばわかってくれる福神もきっといるはず
ですが…そんな勝手なことしたら怒られてしまいませんか？

大丈夫尻拭いは俺がするって言ったろ？
薺さんは俺に無理やりやらされたって言えばいい
……

わかりましたわ
そこまで言うのなら…
すーっ
吐〜呼〜〜〜

駄目だ…
俺が良いと
思った演奏
とは程遠い…
客の視線の
所為か…？
どうすれば…
丁子部屋が
また やらかし
てるって聞いて
来てみれば…
お困りの
ようですね
兄さん
雛ちゃん
……！
やろうとしてる
ことは大体
わかりました
少し待っってて
ください
何する
気だ…？
ゲリラ
神楽です

!
足たの

もっとリラックスして 薺
貴女なら出来るから

雛菊…

私の演奏何か変でした?
その調子よ

ざわ
騒
コラァっ！
こんな廊下で何やっとるんじゃ！
すみませんっ少し待ってください
今いい所なので
何がいい所じゃ
こんな所で演奏なんて無作法もいいところじゃー！
罰は俺が受けますから…
だからまだ待ってください…！

良かった…
作法を気にしてる福神は全然居ないみたいですよ

この廓夜城にだって外の世界と同様
作法より大切なこともあるんじゃないですか？

それに水を差すようじゃが
結局これは売れっ子の雛菊の実力
あまり過信しすぎないようにの

いや
そうでもないみたいですよ
次号に続く!!

おおおおお……

そうですか…ついに廓夜城内にまで禍神が

ああ…この封印が穢土から押し返されている証拠じゃ

それを止めるにはもっと多くの強力な神符が必要…

さもなければ…

魁の花巫女
第二十一輪
「海神社 その壱」

そっちに行ったぞ月下…！

波紗

波紗っ

わかってるっての！

追い詰めたわよ 禍神

おさらばえ

なんで全員水着???
……
もしかしてなんで全員水着なんだって思ってますか兄さん？
そりゃあこんなの初めてだし…
見ての通り今回の任務は海に囲まれた無人島の海神社
流石にこんな所で和服なんて着たら動きづらいし海水で痛んじゃいますから
そういう問題なのか……？

ってことは雛ちゃんも？

そういえばそうだったな悪い悪い

いえ私は今回あくまで指導役として来ただけなので…

あーもう私のバカ…

せっかく着てきたんだから見せればいいのに…！

あー初めての海が任務で来ることになるとはなー
それでもいいじゃないですか
迎えの船が来るまで遊ぶ時間もありそうですし
茶々深
それもそうだな
!?
稲妻さん後ろっ

御力拝借
付喪の神憑
三味仙人
【三味仙人】
三味線の付喪神・三味仙人の力が宿った仮面。操っているのは三味線の弦のように見えて実は髭。

鉄びん
薩ばっ
波ぱし射ゃっ

まったく…
ふざけるのは
その水着だけに
してくださる
稲妻さん
ナイスだ
薺さん
おあん？
最近やっと神憑が
使えるように
なったからって
調子に乗るなよ？
あら
助けてあげたのに
その態度ですの？
あーもう…
皆 実力は
ついて来たのに
連携だけは
まだまだなん
だから…

けどすごいです薺さん

もう神憑を遣いこなすなんて…！

これでようやく丁子部屋もスタートラインに立てたって感じね

未来への投資ということにしておきますわ

ちょっと特訓ってどういうこと!?
私してもらってないんだけど!?
私もお願いします!
わかったわかった帰ったら協力するから
雛ちゃんは必要なくない!?

さっきまでのいい天気は…!?

せっかく海で遊べると思ったのに…

やだー!

波が高くなってきたから早く戻るぞ…!

!?

うおっ!?

ざぱーん

ごほ
ごほっ
だ…
大丈夫か
皆…!?
ええ…
なんとか…
ただちょっと
今の波で上着が
流されてしまって…
これを見越して
水着を着てるなんて
さすが雛ちゃん
そんな訳
ないじゃない
ですか…!
皆ちょっと
雛ちゃんの
上着探して
くれないか?

ってそっちもかい!!

どうしよう…この時化だと船が来るのは治まってからになるかも…
それじゃあ船が来るまでこのままってこと!?

次号に続く♡

豪雨
ごうううううっ
どんどん強くなってるな…
予報じゃこんなこと言ってなかったのに…
っていうか…

なんで着替え用意してないんだよ!?

魁の花巫女
第二十三輪
『海神社 其の弐』
BROKEN

羽ばさ羽ばさ

廓夜城の伝書鴉

どうしたんだ雛ちゃん？

やっぱり帰りの船は嵐が治まるまで来れないみたいです…ただ…

ただ？

どうやら
この島の神社が
祀っているのは
天候の神「龍神様」
この嵐
禍神が出た影響で
龍神様が荒ぶって
しまったことが
原因の可能性が
あるそうです…
!?
それじゃあ…
このまま待ってても
嵐は治まらないって
こと!?
おそらく…
安心して…ここの
祠を清めれば
きっと天気は良く
なるはず…!
私が祠に
行ってくる

神符の力を使えば この天気くらい大丈夫

それにこれからもっとひどくならないとも限らないでしょ？

けど…

……そうだな

そこまで言うなら俺も一緒に行く
兄さん？

その格好では無理だろ
あ…
わかりました…兄さんがそう言うんでしたら…
それじゃあ決まりだ
今日はもう暗いから祠には明日向かおう
はーい

さっきから何してるんだ薺？
探々

ありましたわ
一枚だけですが
掛け布団
おおー
視っ
言われなくたって俺は使わないって

豪雨ああああっ

流石に少し冷えてきたな…

震っ

それでは
こっちに来て
一緒に暖まりませんこと？
毛布は一枚だろ？
俺は大丈夫
そんなこと言わずに
貴方様が風邪を引いたら明日誰が雛さんを手伝うんですの？
えっ ちょ…

今なら全員いい湯たんぽ代わりになりましてよ

それとも
私で良ければ
朝までお供
致しますわ

薺さん…
身体を暖めるならもっといい方法があるぞ…

それはな…
豪雨
ごうううう
こうするんだよ
うおおおおおおおおおおおおっ

全く真面目ですこと

ん…

どうしたんですか兄さん!?

おはよう雛ちゃん…
ちょっと冷えたからランニングを…

自分で外は危ないって言っといて!?

これで多少 雨風は凌げます

へー そんなことも出来るのか…

それじゃあ行ってくる

龍神様を鎮めに祠へ

魁の花巫女
さきがけのはなみこ
第二十四輪
「海神社 其の参」
G.A

それにしても
こんな山奥に
神社を作らなく
てもいいのにな…

そんなこと
言ったらウチの
神社だって
そうですよ

それは
確かに(笑)

……

そういえば兄さん
昨日の夜はよく眠れましたか？
動悸っ

なんでそんなこと訊くんだ…？
もしかしてあの時起きてたのか…？

夜は少し冷えましたし
私達だけ毛布使っちゃって本当によかったのかなって
いや…それなら気にしてないから大丈夫…

むしろ雛ちゃんはどうだった？よく眠れたか？
わっ私ですか……!?

……言えない…

昨日の夜
兄さんに
迫られる夢を
見たなんて…！

なあ
雛ちゃん

はっ…
はい!?

あれじゃ
ないか?
神社

!

それでは兄さん 祠を清めるので少し離れていてください

ああ

掛けまくも
畏き
祓戸大神よ
諸々の
禍事罪穢
有らんをば
祓え給え

これで天候も徐々に回復するはずです

よかった…

危なっ…

大丈夫か雛ちゃん？
ありがとうございます…

さっきより雨が弱まったとはいえ今みたいなこともあるし
このまま山を降りるのは危ないかも…
確かに兄さんに無理をさせる訳にもいきません…
雨が収まるまで境内で休ませてもらいましょう
いいのか？雛ちゃんは先に戻っててもいいんだぞ？
そんなこと出来ないですよ
そもそもこれは私の不注意が原因なんですから…
ありがとな
これくらい当然です

大丈夫ですか!? 寒いですか!? 私の上着いります!?

くしゅんっ!

おいおい無理するなよ…

脱ぎっ

ごめんなさい…つい…

仕方ないな…

浮浪

浮浪

濡れた服のままじゃ意味ないです…

ってそりゃそうか…

……

だったら

服がなければいいんじゃないですか？

雛ちゃん……？
ずる
だから

兄さんも早く脱いでください
次回に続く♡

鬼の花巫女
第二十五輪「海神社 其の肆」

ああああ
雨々……
ドッ
動悸ん
ドッ
動悸ん
ひ…
雛ちゃん
……？

だから早く脱いでください
ぐいっ
ほら…
ふに
こうすれば温かいですから…
!
確かに…
雛ちゃんって体温高いんだな…

！
雛ちゃん
……!?

はっ……はあっ……
すごい熱だ…あんな格好してたから風邪引いたのか……

丁子部屋の皆を
助ける為に来たのに
私が足を引っ張っ
ちゃったら意味
ないですよね…

ったく
何してるんだ
俺は…！
ぱんっ
大事なことは
雛ちゃん達に
ばっかり
任せて…

詭を使えば
免疫力を上げる
ことが出来る
かもしれない…
今の俺に
出来ることは
それくらいだけ…

たとえ命が
削られた
としても…
今この力を
使わなくて
いつ使うんだ
……？

大丈夫だ雛ちゃん
君の熱は明日までに絶対治まる
だから頑張れ
ありがとうございます…
兄さん…

…前よりも
反動が大きく
なってる
気がする…
まあ
でも…

雛ちゃんの
為なら…

ん…
ん一っ
なんだか すっきり したー
おはよう 雛ちゃん
おはよう ございます もう起きてた んですね
!
ほら 見てみなよ

いい天気だろ？

ぱああっ

晴

これも雛ちゃんが祠を清めてくれたお陰だよ

えっと…
あの時は全然
頭が働いてなくて
なんであんなこと
したのか自分でも…

天気も良くなったしそろそろ戻るか

……

あの…実は兄さんに伝えたいことがあるんです

丁子部屋に入ろうと思うんです

へ？

だから今いる扇部屋から丁子部屋に移籍しようと思いまして
いや…それはわかるんだけど急にどうして…

そりゃあ兄さんが心配だからですよ
このペースじゃ丁子部屋が1位になるなんて何年かかるかわかりませんから
すんません…

確かに売り上げ成績トップクラスの雛ちゃんがウチに来てくれれば1位になることも夢じゃないかもしれないけど…
そんなの許してもらえるか…？

はい 実はもう遣手婆に許可は貰ってます
部屋を変えてくれなきゃもう仕事しないと言いましたので
雛ちゃんって時々大胆なことするよなぁ…

今度こそ雛ちゃんのそばにいるって言ったもんな

それじゃあ帰りましょう
丁子部屋に
ああ

何？
海神社の禍神も祓われた？

今回も前楼主の息子が絡んでると…
どないします？

聞いてはるん？
ちょっと待て…今良い所だから…

で
何の話だったっけ？

次号に続く!!